研究課題名	抗 VEGF 硝子体内注射の治療経過の検討
研究期間	実施許可日　～　2031 年　12 月　31 日
研究の対象	2009 年 1 月から　2030 年 12 月の間に、広島大学病院眼科と広島アイクリニックで抗血管内皮増殖因子（VEGF）硝子体内注射による治療を受けられた患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：抗 VEGF 硝子体内注射治療は加齢黄斑変性や近視性脈絡膜新生血管、糖尿病黄斑浮腫、網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫、血管新生緑内障に用いられており、多くの患者さんで行われています。現在、新たな抗 VEGF 薬が承認・発売され、そのバイオシミラーも発売されています。既存薬と新規薬、バイオシミラーの治療効果や，合併症についてデータ収集、解析、論文化を行い、今後の治療方針の発展に生かすため、この研究を計画しました。 研究の方法：本研究は，診療録（カルテ）情報を調査して行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：視力、眼圧、年齢、性別、中心網膜厚、眼側、使用薬、合併症、治療内容の詳細です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
外部への試料・情報の提供	広島大学から外部への情報提供は行いません。 広島アイクリニックからの情報提供は、送付・手渡し・メールなどを用いて実施します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2023 年 4 月 12 日）以降
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理し、外部へ提供することはありません。
研究組織	本学の研究責任者 　広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学　教授　坂口　裕和 既存試料・情報の提供機関 　広島アイクリニック　教授　木内　良明
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ 同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。 【変更内容】選定期間・研究期間の延長、研究責任者の変更、試料・情報の提供機関の追加

	今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8551　広島市南区霞 1-2-3 Ｔｅｌ：082-257-5247 広島大学病院眼科　　大原　裕美